

12月の行事案内

- ・ 12月12日(日) 10:00~12:00 **ぶち楽しいバードウォッチング⑨**
~ちがうカモね! そうカモね! カモ識別~ (定員30名)
 - ・ 12月18日(土) ①10:00~11:30 ②13:30~15:00(定員各35名)
クリスマスリースを作ろう ※11月18日から申込開始。
 - ・ 12月25日(土)・26日(日)、1月5日(水)~10日(月・祝)
冬休みも工作教室!(定員各30名) 14:00~15:00
- ※「楽しい俳句教室」「子どもレンジャークラブ【チャレンジクラス】【わくわくクラス】」は会員制のため、参加できません。

※ 特別記載のない行事は、開始30分前から開始時間までに集合・受付を済ませてください。
※ 参加料は無料ですが、ビジターセンター入館料200円が必要です(18歳以下無料)。
※ 双眼鏡は公園で無料貸出しを行っています。

★★土曜・日曜・祝日のイベント案内★★

- ★バードウォッチング(土・日・祝)(11:00~12:00)
レンジャーと一緒に公園内を歩いて鳥などの生き物を探します。
(雨天・荒天時や行事と重なる場合は中止します)
 - ★楽しい工作教室(土・日・祝)(14:00~15:00)(定員30名)
自然の素材などを使って色々な工作を作ります。
11月は「カマキリを作ろう」です。予約は10/25(月)開始です。
 - ★こども あそびのひろば(土のみ)(15:00~16:00)(定員約15名)
4月から始まった新プログラムです! 自然の中で楽しく遊ぼう!
11/6「はだしてGoTo砂浜」 11/13「自然のにおい探し」
11/20「冬の昆虫探し」 11/27「自然の色探し」
 - ★楽しい紙芝居(日・祝)(15:00~15:30)
きらら浜の生きものが主人公の楽しいお話です。
 - ★ビデオ上映(日・祝)(15:30~16:00)
公園内で観察できる鳥たちの様子や、四季折々の野鳥ビデオを上映します。
- ※イベントの詳細は、ホームページ・フェイスブックをご覧ください。

★お知らせコーナー★

- TV取材 KRY「さわやかモーニング」で放送します。今回の放送日は10月27日(水)の予定です。
- 新聞掲載 毎月第一土曜日にサンデー山口「野鳥手帖」で季節の野鳥について連載中です。

*** SHINKO くらら浜自然観察公園 NPO法人野鳥やまぐち ***

- 住所 〒754-1277 山口県山口市阿知須 509-53 ●TEL 0836-66-2030 ●FAX 0836-66-2031
- ホームページ <http://kirara-h.com/> ●フェイスブック <https://www.facebook.com/kirarahama>
- Eメール kirara-m@gaea.ocn.ne.jp ●休園日 毎週月曜日(休日の場合は翌日)・年末年始(12/28~1/4)
- 開園時間 午前9時~午後5時 ●ビジターセンター入館料 200円(18才以下無料。20名以上の団体は1名160円)

レンジャーからの挑戦状の答え: Q1 ③実が割れて、中の赤い種が見えるようになる Q2 ①カルガモ

SHINKO くらら浜自然観察公園だより

2021年 11月号 No.247



11月の見どころは
ショウビタキ



秋になると中国大陸からショウビタキが渡ってきます。スズメくらいの大きさで、公園や庭の木など身近な場所でもよく見られる小鳥です。オスは頭が銀色で、顔とつばさが黒色、おなかにはオレンジ色で目立つ色をしています。メスは全身茶色の地味な色です。どちらもつばさに白い模様があるのが特徴です。

人なつっこい鳥としても知られており、人のすぐそばまで寄ってくることもあります。エサは昆虫や木の実などで、冬になるとエサも多くないので、オスもメスも別々になわばりを持ちます。「ヒッヒッヒッ カカツ」と木のてっぺんなどの目立つ場所で鳴いて、自分のなわばりを主張している姿もよく見られます。

11月の行事

ぶち楽しいバードウォッチング⑧

~季節はもう冬! 冬鳥探し~

11月14日(日) 10:00~12:00

今年の立冬は11月7日(日)。野生生物が冬に備え、活発に行動をとる時期です。

ショウビタキやツグミなどの冬鳥を観察します。

- ※ 定員は30名で、10月31日(日)から申込開始です。
- ※ 雨天時は室内からの観察となります。
- ※ 19歳以上の方は入館料200円が必要です。



11月の行事は次のページにもあるよ

11月の行事案内

23日(土) 10:00~11:00

手話教室

講師:松永清美さん

7月から始まった新行事です。毎月第4土曜日に開催します。現在メンバー募集中! 初心者にも分かりやすく教えてくれます。

・「楽しい俳句教室」、「子どもレンジャークラブ【チャレンジクラス】【わくわくクラス】」は、会員制のため、会員以外の参加はできません。

※各行事は、今後の状況により変更する場合があります。その際は、HP等でお知らせいたします。詳細等は当園にお問い合わせください。

※ 特別記載のない行事は、開始30分前から開始時間までに集合・受付を済ませてください。

※ 参加料は無料ですが、ピジターセンター入館料 200円が必要です(18歳以下無料)。

※ 双眼鏡は公園で無料貸出しを行っています。

どんな行事だった?

鳴く虫観察会

10月2日(土)に開催した鳴く虫観察会は、夜の公園を歩きながら秋に鳴く虫たちを探しました。コオロギやササキリの仲間など様々な鳴き声が聞こえましたが、種類によって生息場所や鳴く時間帯が違うのです。虫たちは結婚相手を探すために、うまくすみわけをしながら生活していることが分かりました。



ショウドウツバメのねぐら入り観察会

10月9日(土)にショウドウツバメのねぐら入り観察会を実施しました。日本では北海道で繁殖し、東南アジアで越冬するため、きらら浜では渡りの途中にみられるツバメの仲間です。公園のヨシ原は彼らの貴重な「塹」となっているため、その塹入りを観察する企画です。今年はツバメと合わせておよそ1万羽の群れを観察することができ、夕暮れのバードショーに皆さん感激されていました。



レンジャーからの挑戦状!

公園の生き物についてのクイズです。正解すれば、

キミもレンジャーになれるかも。さあ、わかるかな?

1. 右の写真の実にはトベラの実です。このあと実が熟すとどうなるのでしょうか?
- ① 実が赤くなる ② 実が黒くなる ③ 実が割れて、赤い種が見えるようになる

2. カモの仲間は、オスの方が羽の色がきれいなものが多いのですが、オスもメスもほとんど羽の色が変わらないカモはどれでしょう?

- ① カルガモ ② マガモ ③ ヒドリガモ **こたえはウラにあるよ**



レンジャー絵日記



ピジターセンターに来館した子どもたち、野鳥を紹介しよう! カトリヤンマが入ってきました。カトリヤンマは秋に出現し、主に夕方に活動する。突然館内に入ってきた大型のトンボに子どもたちは興味津々。しばらくホトトギスもたちは興味津々。しばらく飛び回った後、天井付近にたまり、外へ出る様子はありませんでした。館内には暗い場所があるので、居心地がよかったですか?

十月三日(日) 晴

きらら浜の自然情報



秋から冬にかけて、淡水池やヨシ原池などの水辺ではオオバンが見られるようになります。カモのように泳ぐことができる鳥ですが、カモの仲間ではなくクイナの仲間です。体は黒色で、くちばしから額の白色が特徴です。園内では水草を食べる様子がよく見られますが、潜って深いところの水草を採ることもあるので観察してみてください。

ハシブトガラスやハシボソガラスがスタジイの実を食べに集まっている様子がよく見られています。スタジイは園内のあちこちに植えられていて、10月になると外側から割れ、中のドングリが落ちるようになります。ドングリをくちばしで割って中身を食べる様子や、地面や建物の隙間に隠して保存する様子も見られるので、注目してみてください。



きらら浜の野鳥図鑑115

カシラダカ 全長16センチ

冬鳥として渡って来て、林や草地、畑などで群れになって冬を過ごします。ホオジロの仲間で、頭の羽を立てる姿から名前がついています。近年日本に渡って来る数が少なくなって、世界的にも数が減っているといわれています。公園では樹林帯で見られることもありますが、多くはありません。

